

本書の掲載内容に下記の誤りがございました。ここに訂正させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。初版時からの訂正を載せております。お手持ちの本では修正されている可能性もございます。

頁	箇所	誤	正									
27	問題 23 A,C,E	純物質	物質									
27 49	問題 24	$K=2.0\text{mol}/\ell$	$K=2.0\textcolor{red}{\ell}/\text{mol}$									
48	問題 24 6,8,10 行目 分数式 1 項目の分母	$[\text{N}_2][\text{H}_2]$	$[\text{N}_2][\text{H}_2]^3$									
52	問題 27 ㊴	※主な物質名に次項を追加します	トリクロロシラン									
55	問題 35 解答	(4)	(3)									
	問題 35 解説	また、火災が…ことになります。	また、火災が初期のうちは、水系の消火剤である D の泡消火剤も適応しますが、C のりん酸塩類を使用する粉末消火剤は適応しないので(適応するのは炭酸水素塩類の方)、結局、B、D、E の 3 つが適切なもの、ということになります。									
60	問題 45 解説 A	尿素	尿酸									
65	問題 7 (4)	受けた日から	受けた日 以後における最初の 4 月 1 日 から									
69	問題 18 (5)	高濃度	高温									
70	問題 20 (4)	常温であっても加圧すれば液体になる	常温では いくら加圧しても液体にならない									
71	問題 24 C	ナトリウム	アルミニウム									
91	問題 20 解説 (4)	※次のように訂正します	酸素の臨界温度は -118°C であり、常温(20°C)では、いくら高圧にしても液体にはならないので正しい。									
94	問題 24 解説	<u>Na</u>	Na									
		Al	<u>Al</u>									
		ナトリウム	アルミニウム									
117	問題 36 表中の(2)	※次のように訂正します (1) (2) <table><tr><th></th><th>自動車ガソリン</th><th>メタノール</th></tr><tr><td>(1)</td><td>特有の臭気があり、オレンジ系色に着色されている。</td><td>芳香を有する無色透明の液体である。</td></tr><tr><td>(2)</td><td>水とは混ざらない。</td><td>水とよく混ざる。</td></tr></table>			自動車ガソリン	メタノール	(1)	特有の臭気があり、オレンジ系色に着色されている。	芳香を有する無色透明の液体である。	(2)	水とは混ざらない。	水とよく混ざる。
	自動車ガソリン	メタノール										
(1)	特有の臭気があり、オレンジ系色に着色されている。	芳香を有する無色透明の液体である。										
(2)	水とは混ざらない。	水とよく混ざる。										
136	問題 22	水溶液	溶媒(この場合は水)									
143	問題 36 解答	(5)	(3)									
	問題 36 解説	※次のものに差し替えます	メタノールは不導体(絶縁体)です。									
143	問題 37	(3)	(4)									
211	問題 6 解説 (4)	D が従事し始めた時点に戻ると	D が 危険物取扱作業 に従事し始めた 4 年前 に戻ると									
211	問題 6 解説 (4)	受講時期が過ぎていることに	受講時期が 1 年 過ぎていることになります									

		なります	
245	(6) ⑤	溶液の質量	溶媒の質量

以上